



クオリティインディケーター(QI)成果報告 〔消化器内科〕

指標名

上下部内視鏡件数

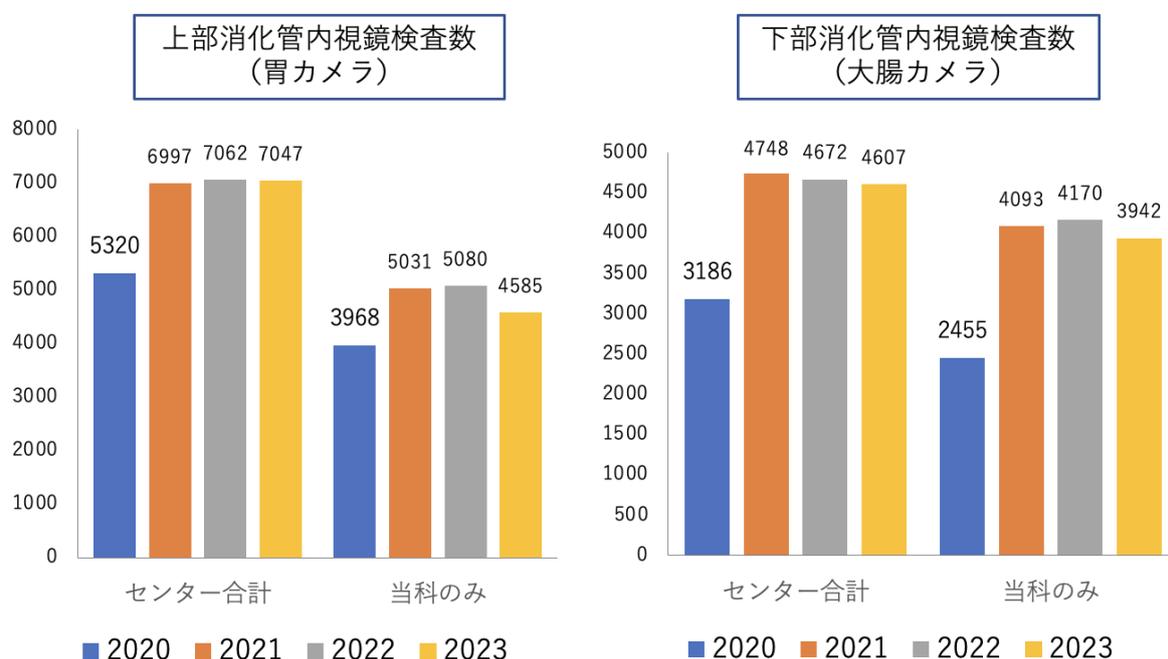
目標・ゴール

上下部内視鏡件数の増加

目標・ゴール達成による効果

件数の増加や検査の質向上が期待される

目標・ゴールに対する成果の状況



2020年度に落ち込みが見られたが、回復傾向である。

引き続き外来での検査の啓蒙、周囲の医療施設との連携をとっていく。

目標・ゴール達成度

S :大幅に目標を上回った

A⁺:目標を多少上回って達成

■A :目標を達成

B⁺:目標を少し下回った

B :目標を下回った

C :目標を大幅に下回った

- :外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

今後も継続して実施する。